

宮崎公立大学 令和8年度後期

開放授業 募集要項



授業期間：令和8年9月28日（月） から 令和9年1月18日（月）までを予定
（週1回・全15回の講義）

受講資格：18歳以上の方

募集定員：5名程度（応募者が定員を上回った場合は抽選）

受講料：5,000円（別途、テキスト代4,000円の費用負担が生じます）

対象科目：自然災害と防災・減災（防災士養成講座）

※講義の日時・内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

申込方法：グーグルフォームによる申込み

募集期間：令和8年8月1日（土） から 8月31日（月） まで

連絡先：宮崎公立大学 企画総務課 地域連携推進係（地域連携・防災研究センター）

開放授業窓口（受付時間 平日9時～17時）

T E L : 0985-20-4772

申込締切 8月31日（月）



目次

1	開放授業の概要	1
2	受講までの流れ	1
3	受講に際して	2
4	申込上の注意	3
5	お問い合わせ先	3
6	科目	4

1 開放授業の概要

開放授業とは、宮崎公立大学の講義の一部を地域住民の皆さまに公開し、学生と一緒に授業を受けることができる取り組みで、平成20年度から実施しています。

開放授業は大学の正規の授業を公開していますので、授業内容は受講者の方に特別に配慮したものではありません。授業中の質問等も学生を優先させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

2 受講までの流れ

① 受講科目

- ・「自然災害と防災・減災」募集人員5名程度

② 受講申込み

- ・インターネットからのお申込み（申込フォームの入力）が必要です。

お申込みは下記のQRコードより令和8年8月1日（土）から8月31日（月）までにお申込みください。



③ 選定結果の通知

- ・募集人員に応じて抽選を行い、令和8年9月上旬頃に、申込者全員に選定結果をメールにてお知らせしますので、@miyazaki-mu.ac.jpの受信許可設定をお願いします。

④ 受講料・テキスト代の納付

- ・受講料（5,000円）、授業で使用するテキスト代（4,000円）は別途、受講者の個人負担となります。9月24日（木）迄に合計9,000円を指定口座へお振込をお願いします。なお、一旦納付された受講料・テキスト代は、理由のいかんを問わず、一切返還できませんのでご了承ください。

⑤ 受講者証の発行

- ・受講決定後、受講料を納入された方には、受講者証を発行しますので、学内では必ず携帯されるようお願いします。

3 受講に際して

① 受講者の義務

・受講者は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障を来さないよう努めていただくとともに、学内では担当教員または職員の指示に従ってください。

② 受講の取り消し

・受講者が本学の諸規程に違反した場合、学内の秩序を乱した場合、受講者としてふさわしくない言動をした場合、または授業の進行に支障があると担当教員が判断した場合は、受講許可を取り消すことがあります。なお、受講取り消しの場合であっても、納付済みの受講料・テキスト代は返還いたしません。

③ 単位認定について

・開放授業の受講者は、単位認定はできません。

④ 定期試験について

・定期試験の受験はできませんのでご了承ください。

⑤ 休講・補講について

・担当教員の出張等によって授業ができない場合は、休講になります。その際は、連絡事項を学内の掲示板（インフォメーションホール内）に掲示します。原則として、緊急な場合を除いて受講者の皆様への電話等による休講等の連絡は行いません。

・休講が生じた場合には、その都度補講を実施していきます。補講は、主として月・火・金の6時限（18:00～19:30）や12月の土曜日に随時開講します。よって補講は、通常の時間割とは異なる曜日・時限で受講していただくことになりますのであらかじめご了承ください。

⑥ 連絡先の変更

・お申込み後、連絡先が変更になった場合は、開放授業窓口まで速やかにご連絡をお願いします。

⑦ 通学方法

・車で通学される方は、大学の東側駐車場をご利用ください。東側駐車場に空きがない場合は、体育館北側駐車場をご利用ください。ただし、駐車場内及び敷地内でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

⑧ 施設の利用

・受講者は、本学図書館、食堂等の施設を利用することができます。

⑨ 学内でのWi-Fi利用

・受講者は、申請を行うことで学内Wi-Fiを利用することができます。

4 申込上の注意

① 授業時間は下記のとおりです。

＜午後＞ 5時限 16:20～17:50

6時限 18:00～19:30（補講）

② 講義の日時・内容は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

③ 受講者の選定については、応募者が定員を上回った場合には、「抽選」により受講者を選定します。

④ 申込後、受講が決定した方には、「開放授業受講に関する同意書」をご提出いただきます。同意書の内容は、開放授業は正規授業を公開しているという趣旨に基づき、本募集要項「3 受講に際して」の「①受講者の義務」および「②受講の取り消し」の内容に同意いただくものとなっております。詳しくは、オリエンテーションの際ご説明します。

5 お問い合わせ先

開放授業に関するお問い合わせは、下記窓口までお願いします。

〒880-8520

宮崎市船塚1丁目58番地 凌雲会館2階

宮崎公立大学 企画総務課 地域連携推進係

（地域連携・防災研究センター）

開放授業窓口

TEL: 0985-20-4772 FAX: 0985-20-4773

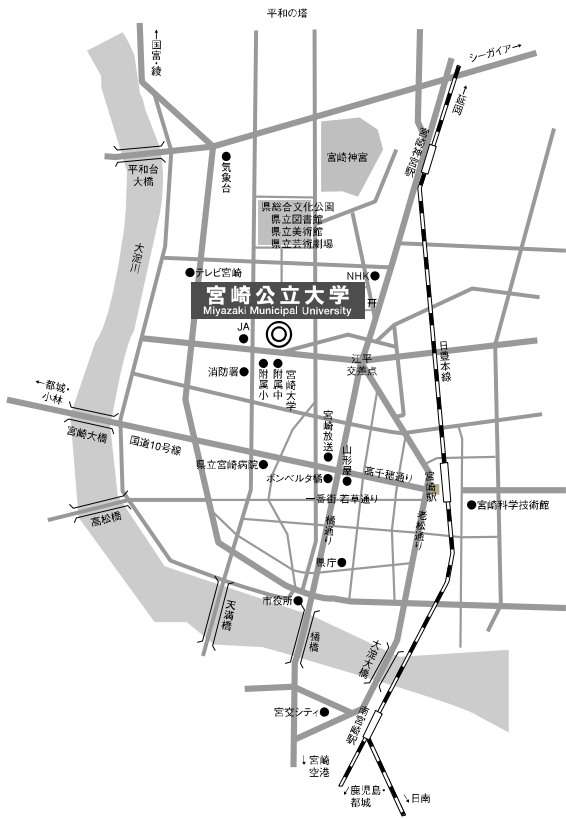
執務時間：月～金曜（祝日を除く） 9:00～17:00

6 科目

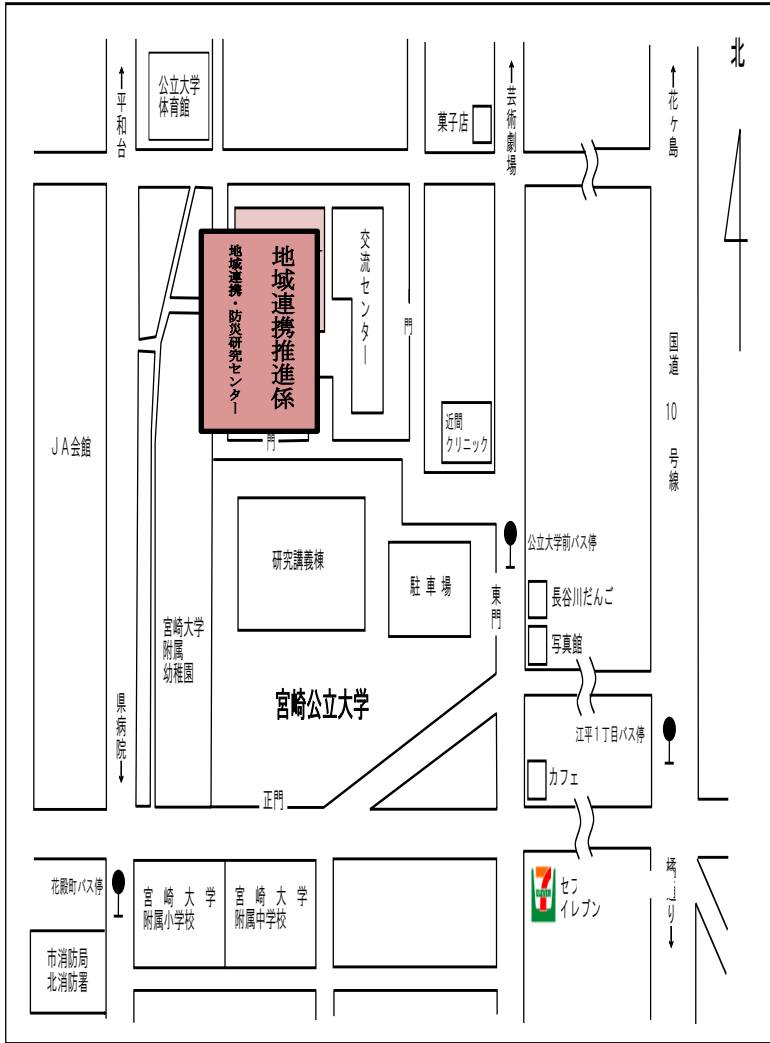
※講義の日時・内容は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

1	自然災害と防災・減災	【新村 拓也 特任准教授、山下 裕亮 准教授ほか】 月曜5時限（16：20～17：50） 定員：5名
【講義内容】 本講義は、「命は自分で守る（自助）」「地域で活動する（共助・協働）」「災害発生のしくみを学ぶ（科学）」「災害に関わる情報を知る（情報）」「減災や危機管理の手法（予防・復興）」の5分野に大きく分けられる。災害の発生のしくみを理解し、防災・減災対策について行政・地域の課題、災害心理や情報伝達の困難さなどについて学び、考え、災害時のみでなく、普段からの対策が必要であることを理解する。 一人の学生として、一人の住民として、そして将来の一人の社会人として、自ら学び、考え、行動できる力をつけることをねらいとする。		
【受講生へのメッセージ】 私たちの授業では専門家の講話を通じて、じっくりと自助・共助・公助を学びつつ、さらに防災士資格取得もできる科目です。すでに取得されている方も、これから取得を検討している方も、学生たちと一緒に学びながら災害に強い地域づくりを目指しましょう。		
【受講に際してのご案内】 1. 受講料・テキストについて 受講料5,000円、別途、授業で使用するテキスト代4,000円が必要になります。 2. 「防災士」資格を取得するには、以下の三つの条件を満たす必要があります。 ① 8割以上の出席があり、欠席した講義は録画視聴により受講し、全ての講義を受講していること。 また、課題レポートを期限内に全て提出していること。 ② 「防災士資格取得試験」を受験し、（受験料3,000円が必要）合格すること。 （令和9年1月、宮崎公立大学にて、日本防災士機構による防災士資格取得試験が実施される予定） ③ 地域消防署や日本赤十字社が行う「救急救命講習」の修了証（※5年以内に発行されたもの）があること。 以上の三項目を修了した人が、日本防災士機構への「防災士認証登録申請」を行うことができます（認証登録料5,000円が必要）。		

宮崎公立大学位置図



拡大図



[交通案内]

- 徒 歩 JR宮崎駅から約25分
- 乗用車 JR宮崎駅から約5分
- バ ス 宮崎交通バスにて宮交シティ(バスセンター)から約30分

(大学最寄りのバス停は「花殿町」または「公立大学前」または「江平一丁目」)

宮崎公立大学 企画総務課 地域連携推進係

(地域連携・防災研究センター)

〒880-8520 宮崎市船塚1丁目58番地 凌雲会館2階

TEL : 0985-20-4772 FAX : 0985-20-4773